

保護者講師に  
職業意識学ぶ  
松本秀峰 中等教育学校はこのほど、生徒、保護者、教員が共に学ぶ「秀峰アカデミア」を同校で開いた。弁護士や医師、建築士などの保護者を講師に10の分科会で、職業観や社会人としての基礎知識などについて理解を深めた。



松本市の松本秀峰中等教育学校はこのほど、生徒、保護者、教員が共に学ぶ「秀峰アカデミア」を同校で開いた。弁護士や医師、建築士などの保護者を講師に10の分科会で、職業観や社会人としての基礎知識などについて理解を深めた。

各界のプロの保護者を講師に生徒、保護者、教員が共に学び合う秀峰アカデミア

——昨年は講師を務め、今回は生徒と受講

講座は28人が受講。司会・セミナー講師の矢崎由理子さんは、日本のビジネスマナーを基に、他人から見た自分の印象が、人間関係や仕事に大きく影響するなどと説明。「マナーは、相手を不快にさせないやり。うわべ

だけでなく、普段の生活から意識して身に付けてほしい」と伝えた。各界で活躍する大人から生徒にメッセージを発信することで、生徒の進路意識を高めるとともに、保護者や教員にとっては社会で求められる力や家庭環境、教育を考える場になればと毎年開き3回目。

だけでなく、普段の生活から意識して身に付けてほしい」と伝えた。各界で活躍する大人から生徒にメッセージを発信することで、生徒の進路意識を高めるとともに、保護者や教員にとっては社会で求められる力や家庭環境、教育を考える場になればと毎年開き3回

だけではなく、普段の生活から意識して身に付けてほしい」と伝えた。各界で活躍する大人から生徒にメッセージを発信することで、生徒の進路意識を高めるとともに、保護者や教員にとっては社会で求められる力や家庭環境、教育を考える場になればと毎年開き3回